



令和4年10月12日(水)

校長室より(93)



こんにちは。

2・3時間目に4年生の「あすチャレ！ジュニアアカデミー」がありました。これは、パラアスリートから共生社会を学ぶワークショップ型の授業で、「パラアスリートを中心とした講師によるレクチャーやワークショップを通じて、チガイを認識し、共生社会の考え方を自然に学べるプログラム。」(「あすチャレ！」ホームページより)です。

講師として、高校時代にアメリカで車椅子バスケットボールの選手をしていた伊吹 祐輔(いぶき ゆうすけ)さんに来ていただきました。伊吹さんは、生まれて9ヶ月で腫瘍が見つかり手術を受けました。でもその手術の影響で下半身不随の障がいがあり、それから車椅子生活を送っています。高校時代に留学したアメリカで車椅子バスケットボールと出会ったそうです。



総合的な学習の時間で「福祉」を学習している4年生は、伊吹さんの話を真剣に聞いていました。いろいろなパラスポーツを紹介してもらったり、視覚障がい者が使う点字ブロックやブロックポジションの説明を聞いたりしながら、メモを取っていました。



今日の「あすチャレ！ジュニアアカデミー」に参加した4年生が健常者と障がい者が分けられることのない社会(共生社会)について、少しでも意識をもってもらえたら、それはとっても嬉しいことです。